広島市の漁業

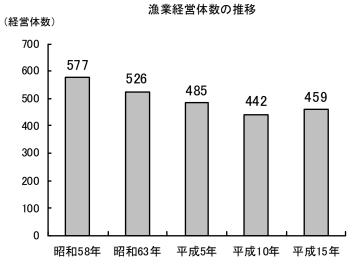
(2003年漁業センサス結果の概要)

平成15年(2003年)11月1日現在で実施した漁業センサスについて、広島市における調査結果の概要をまとめました。

この資料の数値は、現在の市域によるものです。

1 漁業経営体

海面漁業経営体数は、459 経営体で近年減少傾向でしたが、前回調査(平成 10 年)と比べると 17 経 営体(3.8%)増加しました。



2 漁業地区別の状況

漁業地区別にみると、広島南が241経営体で最も多く、次いで広島中の122経営体となっており、この2漁業地区で全体の8割弱を占めています。

単位:経営体,% 漁 業 地 区 平成 10 年 平成 15 年 増 減 率 数 総 442 459 3.8 矢 野 $\triangle 40.0$ 船 越 11 10 $\triangle 9.1$ 広 島 南 6.2 227 241 広 島 中 123 122 $\triangle 0.8$ 広 島 西 74 12.1 66 五. $\triangle 10.0$ 10

表 1 漁業地区別経営体数

注 「漁業地区」とは、市区町村の区域ごとに、農林水産省が設定したものです。

3 経営体階層別の状況

経営体階層別にみると、海面漁業が82.1%、海面養殖が17.9%の構成割合となっています。 海面漁業では、「1~3トン未満」の動力船使用経営体が169経営体(全経営体数に占める割合36.8%) で最も多くなっています。

海面養殖では、「かき養殖」が79経営体(同17.2%)で最も多くなっています。

表 2 経営体階層別経営体数

単位:経営体,%

					単	位:経営体,%
	奴 夢 牙 眺 屋	実	数	構成		増 減 率
	経営体階層	平成 10 年	平成 15 年	平成 10 年	平成 15 年	
総	数	442	459	100.0	100.0	3.8
海	面漁業	347	377	78.5	82.1	8.6
	漁 船 非 使 月	13	_	2.9	_	_
	漁 無 動 力 船	_	3	_	0.7	_
	動 1 トン 未 淌	5 124	124	28.1	27.0	0.0
	1 ~ 3 トン	137	169	31.0	36.8	23.4
	船 力 3 ~ 5 トン	48	57	10.9	12.4	18.8
	5 ~ 1 0 トン	23	24	5.2	5.2	4.3
	検 船 1 0 ~ 2 0 トン	2	_	0.5	_	_
	(使) 20~30 トン	_	_	_	_	_
	3 0 ~ 5 0 トン	_	_	_	_	_
	用用をリースのトン以上	_	_	_	_	_
	小 型 定 置 維		_	_	_	_
	地 び き 縦		_	_	_	_
海	面養殖	95	82	21.5	17.9	△13.7
	ぶ り 養 死	<u> </u>	_	_	_	_
	まだい 養殖		_	_	_	_
	ひらめ養 殖	<u> </u>	_	_	_	_
	その他の魚類養殖		_	_	_	_
	かき養殖	82	79	18.6	17.2	△3.7
	くるまえび養殖	<u> </u>	_	_	_	_
	わかめ類養殖	12	2	2.7	0.4	△83.3
	の り 養 殖	1	_	0.2	_	_
	真 珠 養 殖	_	1	_	0.2	_
	その他の養殖	<u> </u>	_	_	_	_

注1 漁業経営体階層区分は、「過去1年間に営んだ漁業種類」又は「過去1年間に使用した漁船」によります。

4 その他

- 単位未満は四捨五入したため、総数とその内訳の合計は必ずしも一致しません。
- 問い合わせ先:広島市企画総務局企画調整部

(広島市中区国泰寺町一丁目6番34号, TEL082-504-2012, FAX082-504-2029)

^{2 「}小型定置網」以下については、販売金額1位の漁業種類によって区分しています。